鳥羽市第3期男女共同参画基本計画推進状況調査結果について

鳥羽市第3期男女共同参画基本計画推進状況調査

今回の推進状況の調査及び評価は、現行の基本計画が令和6年度で終了することに伴い、新たなほほえみプランを策定する必要がある。このため、令和2～4年度における進捗状況等を把握するとともに、今後の課題や対策を新ほほえみプランに反映させることを目的として実施。

・総合評価欄

「A：実施することができた」「B：概ね実施できた」「C：一部しか実施できなかった」「D：実施することができなかった」の4段階評価したもの。

審議会の女性委員数

令和4年4月1日現在で各課より報告いただいた数値を□枠内に表示。

（法令、条例、規則、要綱等で設置されている審議会、協議会、委員会等及び地方自治法第180条の5に基づく委員会等（※））

ヒアリング

各課の事業実績の内容や計画内容の追加や修正を行う上で現状の課題等を把握するため、調査報告後ヒアリングを実施。

㊦マークは、市民課からの意見・質問等を示す。

【環境課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	2年度	3年度	4年度	総合評価	今後の課題・対策
				事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	環境保全審議会委員については12名中2名(16.7%)の女性委員の登用、廃棄物減量等推進審議会委員については11名中3名(27.3%)の女性委員を登用した。	環境保全審議会委員については12名中3名(25.0%)の女性委員の登用、廃棄物減量等推進審議会委員については11名中3名(27.3%)の女性委員を登用した。	環境保全審議会委員については12名中3名(25.0%)の女性委員の登用、廃棄物減量等推進審議会委員については10名中3名(30.0%)の女性委員を登用した。	C	目標比率である30%に到達できるよう、女性委員の登用に努める。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	該当団体に女性の推薦について協力をお願いしている	該当団体に女性の推薦について協力をお願いしている。	該当団体に女性の推薦について協力をお願いしている。	B	今後も審議会委員を選任する際は積極的に女性委員を推薦してもらうよう依頼をするほか、男女共に参画しやすい仕組みになるよう工夫していく。

廃棄物減量等推進審議会……11名(女性委員3名)
 環境保全審議会 ……12名(女性委員3名)

●ヒアリング内容

- ・環境保全審議会委員…公募なし、有識者2名(水族館元館長、県の地球温暖化対策推進委員)で構成。充て職(10団体)については女性の登用について配慮をお願いする文書を挿入している。
- ・0～2歳児のごみ袋の減免については、環境課主体ではなく、子育て支援策の一つ。

【観光課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	観光課	実施なし	第2次鳥羽市観光基本計画後期アクションプログラム策定委員については、11名中5名の女性委員を登用した。 ・女性比率 45.5%	観光戦略会議（第2次鳥羽市観光基本計画後期アクションプログラム推進業務）委員については、11名中4名の女性委員を登用した。 ・女性比率 36.4%	A	引き続き男女共同参画を意識しながら観光施策に取り組んでいきたい。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	観光課	委員の構成については男女共同参画を意識しているが、観光業界においては女性が主体となった団体等も多く自然と女性が委員に加わる土壌ができています。	委員の構成については男女共同参画を意識しているが、観光業界においては女性が主体となった団体等も多く自然と女性が委員に加わる土壌ができています。	委員の構成については男女共同参画を意識しているが、観光業界においては女性が主体となった団体等も多く自然と女性が委員に加わる土壌ができています。	A	引き続き男女共同参画を意識しながら観光施策に取り組んでいきたい。
III-⑨	あらゆる分野における男女共同参画の推進	農林水産業及び商工観光業等、自営業における男女共同参画の促進	海女や女将等、自営業で活躍している女性のパワーを生かした観光振興に努めます。	2	観光課	観光業界においては女性が主体となった団体等も多く、各種の観光振興策を検討、実施する場合においても女性の参画が通常となっている。	観光業界においては女性が主体となった団体等も多く、各種の観光振興策を検討、実施する場合においても女性の参画が通常となっている。	観光業界においては女性が主体となった団体等も多く、各種の観光振興策を検討、実施する場合においても女性の参画が通常となっている。	A	引き続き男女共同参画を意識しながら観光施策に取り組んでいきたい。

広告宣伝戦略委員会……17名(女性委員4名)
 観光交通対策協議会……23名(女性委員2名)
 エコツーリズム推進協議会……30名(女性委員11名)
 鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会……16名(女性委員3名)

●ヒアリング内容

- ・第2次鳥羽市観光基本計画後期アクションプログラム策定委員会はバリアフリースターセンター、島旅、女将さん、一番街などから推薦いただいている。
- ・海女は世界的に影響力がある。パリセミナーでは、自治体の方が鳥羽を訪れ、見学していただいた。
- ・観光課は、力仕事が多いイメージもあるが、駅ボラなどは女性職員が積極的に取り組むなど、バランスは良いと感じている。

【議会事務局】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	議会事務局	一般市民参加型の各種審議会や委員会は存在しない。	一般市民参加型の各種審議会や委員会は存在しない。	一般市民参加型の各種審議会や委員会は存在しない。		一般市民参加型の各種審議会や委員会は存在しない。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公選委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	議会事務局	一般市民参加型の各種審議会や委員会は存在しない。	一般市民参加型の各種審議会や委員会は存在しない。	一般市民参加型の各種審議会や委員会は存在しない。		一般市民参加型の各種審議会や委員会は存在しない。

●ヒアリング内容

⑤政治分野における男女共同参画の法律が一部改正されたことに伴い、地方公共団体の積極的な取組が責務として明記された。今後、ほほえみプランの内容修正も検討し、啓発をしていかないといけない。

現状データを示すことで、女性の議員数が少ないという問題意識を持ってもらうような啓発をしたいと考えているため、広報等で協力いただきたい。

【企画財政課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	企画財政課	鳥羽市総合計画審議会委員については13名中2名の女性委員を登用した。 女性委員比率 15.4%		鳥羽市総合計画審議会委員について14名中2名の女性委員を登用した。 女性委員比率 14.3% 鳥羽市地域公共交通会議委員について31名中4名の女性委員を登用した。 女性委員比率 13.0%	C	女性委員の目標比率である30%となるように積極的な女性委員の登用に努める。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	企画財政課	なし	なし	なし		

鳥羽市総合計画審議会 ……14名(女性委員2名)

●ヒアリング内容

- 市総合計画審議会委員は充て職が多い。構成組織の管理職にあたる方が出ているため、男性が多くなっている。公募の2人は女性。依頼文に女性の登用について配慮をという文章を入れることは可能だが、しばらく委員変更になる予定はない。来年、デジタル分野で、商船の男性教員が入る。
- 女性の登用、性別、というワードが今後ふさわしいのか疑問。性別に関わらず、という表現など工夫を検討したい。
- 女性に限ったわけではないが、助け合いやイベントを行うための有志を集める掘り起こし事業を行いたいと思っている。アプリで見える化するため、女性活躍につながる可能性はある。また、移住コーディネーターについては、きめ細やかなアドバイスをしていただいている。
- ワークライフバランスについて、財務係はどうしても残業が多くなるが、企画経営室や移住はリモートワークを活用するなどできるだけ残業しないように工夫して取り組んでいる。

【教育委員会 生涯学習課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課			総合 評価	今後の課題・対策
					2年度 事業実績	3年度 事業実績		
I-①	男女共同参画意識のさらなる向上	男女共同参画に関する広報及び意識啓発の推進	男女共同参画に関する学習及び活動の参考となる「図書コーナー」を図書館に設置し、情報提供を行います。	2 生涯学習課	男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間及び差別をなくす強調月間に市民課と連携し特設コーナーとしておすすめ本とおすすめ本リストを設置した。	男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間及び差別をなくす強調月間に市民課と連携し特設コーナーとしておすすめ本とおすすめ本リストを設置した。	男女共同参画週間、女性に対する暴力をなくす運動期間及び差別をなくす強調月間に市民課と連携し特設コーナーとしておすすめ本とおすすめ本リストを設置した。	B 今後も関係機関と連携し啓発を行う。
I-②	男女共同参画意識のさらなる向上	生涯を通じた男女共同参画に関する学習機会の充実	性別を問わず、生涯を通してあらゆる分野の学習ができるよう、機会の提供と充実に努めます。	生涯学習課	新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた講座の開催はできなかった。	市民体育館の指定管理事業者が実施する自主事業として実施した。	市民体育館の指定管理事業者が実施する自主事業として実施した。	A 参加者のニーズに合わせた事業を実施するため、検討が必要である。
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課 〇〇課	委員会等の委員を選任する際には、女性の登用を促している。	委員会等の委員を選任する際には、女性の登用を促している。	委員会等の委員を選任する際には、女性の登用を促している。	B 委員会等の委員を選任する際には、女性が参加できるよう努めているが、会議等を開催する際には、都合の良い日程にするため聞き取りを行い開催している。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課 〇〇課				
III-⑫	あらゆる分野における男女共同参画の推進	家庭及び地域における男女共同参画の促進	家庭における固定的な性別役割分担意識の解消を目指し、男女共同参画の視点に立った講座等の開催や情報提供を行います。	2 生涯学習課	実施なし	実施なし	実施なし	D
III-⑬	あらゆる分野における男女共同参画の推進	家庭及び地域における男女共同参画の促進	男性の家事・育児・介護等家庭生活に関する知識や技術取得並びに意識の高揚を図るための男性参加型講座を開催し、学習機会の提供に努めます。	2 生涯学習課	実施なし	実施なし	実施なし	D
IV-⑯	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性別に左右されない人権尊重の意識づくり	社会に根強く残っている固定的な性別役割分担意識を解消し、男女が対等な立場で協力し、責任を持ち、お互いを良きパートナーとして認め合い、自分らしく行動できる環境づくりに努めます。	2 生涯学習課	実施なし	実施なし	実施なし	D
IV-⑰	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	生涯にわたる健康保持及び増進への支援	スポーツ・レクリエーション活動を支援し、性別を問わず誰もが参加しやすい健康づくりを推進します。	2 生涯学習課	新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた講座の開催はできなかった。	市民体育館の指定管理事業者が行う自主事業として実施した。	市民体育館の指定管理事業者が実施する自主事業として実施した。	A 参加者のニーズに合わせた事業を実施するため、検討が必要である。
IV-⑱	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	相談窓口の周知と相談体制の充実	DVをはじめとするあらゆる暴力を許さない社会意識を醸成するため、市の各種広報媒体を活用して、相談・支援先の周知・啓発に努めます。	3 生涯学習課	実施なし	実施なし	実施なし	D

学校体育施設開放運営委員会	……52名(女性委員14名)
鳥羽市スポーツ推進委員会	……19名(女性委員8名)
スポーツ推進協議会	……10名(女性委員3名)
公民館運営審議会	……9名(女性委員2名)
文化財調査委員会	……5名(女性委員0名)
社会教育委員	……9名(女性委員2名)
放課後子ども総合プラン運営委員会	……9名(女性委員4名)
海の博物館運営協議会	……11名(女性委員0名)
鳥羽市教育委員会(※)	……4名(女性委員2名)

●ヒアリング内容

- ・講座などは性別に関わりなく実施。また、直接的に実施しておらず、全て指定管理業者の三幸株式会社に行ってもらっている。
 - ・固定的な性別役割分担意識を解消の項目については、直接的な事業がないため、次回計画策定時には生涯学習課の目標から外すことを検討したい。
 - ・現在、文化講座は地球塾のみ。
 - ・体育大会の実施の予定はない。ウォーキングもない。フェンシングの大会は今年から開催している。
 - ・文化祭は団体側が開催を躊躇する面もあり、昨年度まで開催できていない。
- ⑥ 図書館で男女共同参画特設コーナー設置しているので、引き続きご協力願いたい。
- フレンテみえでおすすめ本を紹介していただける。
- また、図書館でパネル展示を行う場合、予定がたくさん入っているので、余裕を持って調整すること。

【教育委員会 総務課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
I-③	男女共同参画意識のさらなる向上	学校等における男女共同参画教育の推進	児童、生徒一人ひとりの個性を十分に尊重し、各人の能力を発揮することができるような指導を行うとともに、学校、家庭及び地域における男女の相互協力や男女の対等な社会参画について学ぶ教育並びに人権教育の推進に努めます。	3	教育委員会総務課	幼稚園では、子どもの発達にとってよいことは何かを常に考えて、一人ひとりに合った関わり方を行っています。子どもたちが多様な選択肢を前に、家庭生活や地域社会の社会通念等により、自らの生き方を狭めてしまわないような教育が必要であることから、幼稚園において、性の違いによる非科学的・固定的な区別・差別が起こらない教育を推進しています。また、人権意識が高まるような紙芝居や絵本を読み聞かせるように努めました。			B	直接子どもと接する職員の男女平等意識を一層高揚させることを目指して、研修を更に充実させる必要があります。今後も、幼児の学びの中で、人権に関する内容を継続的に取り入れ、子どもたちの意識が高まるようにしていくことも重要だと認識しています。
II-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	子育て及び介護支援の充実	延長保育や一時保育などの各種保育サービスのほか、放課後児童クラブによる留守家庭児童の健全育成及びファミリー・サポート・センターに関する制度の周知を図り、多様なニーズに対応できる子育て施策の充実と利用促進に努めます。	2	教育委員会総務課	幼稚園では、異年齢の幼児が触れ合える場として、家庭的な雰囲気でも落ち着いて過ごせるよう預かり保育を実施し、多様なニーズに対応できるように努めています。			B	預かり保育は増加傾向にあるため、より利用しやすい体制づくりをしていく必要があります。また、認定こども園化の検討を進めていますが、その中でも預かり保育について、協議を進めます。

●ヒアリング内容

- ・預かり保育…幼稚園は2時までだが、家庭の事情などにより、希望があれば4時30分まで預かることができる制度。共働き世帯が増えているため、ニーズも増えていると感じている。基本的には有料だが、子ども・子育て支援法により保育の必要性が認められる場合は無料となる。
- ・認定こども園…かもめ幼稚園は園児減少傾向にある。H26は64名、R4は24名と年々少なくなっている。この要因として、令和元年10月から保育料無償化となったことが考えられる。(幼稚園は保育所に比べて比較的安価だったが、共働き世帯が増えていることもあり、より長く子どもを預けられる保育所へニーズが移った)
幼稚園運営で人件費や施設管理費用が発生する中で、議会からも認定こども園について言及があった。安楽島保育所、かもめ幼稚園に加え、老朽化している船津保育所を合併する形での移行を想定している。

1号認定…保育の必要性が認められていない(幼児教育を受ける)

2号認定…3～5歳児で、保育の必要性が認められている

3号認定…0～2歳児で、保育の必要性が認められている

認定こども園では、1～3号認定の児童が一緒に施設で保育・教育される

【教育委員会 学校教育課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課	2年度	3年度	4年度	総合評価	今後の課題・対策
					事業実績	事業実績	事業実績		
I-③	男女共同参画意識のさらなる向上	学校等における男女共同参画教育の推進	児童、生徒一人ひとりの個性を十分に尊重し、各人の能力を発揮することができるような指導を行うとともに、学校、家庭及び地域における男女の相互協力や男女の対等な社会参画について学ぶ教育並びに人権教育の推進に努めます。	3 学校教育課	小中学校人権フォーラムを開催し人権問題に対する認識を深めるとともに、感性や実践力の育成に努めた。 参加人数：小学生22名、中学生20名	小中学校人権フォーラムを開催し人権問題に対する認識を深めるとともに、感性や実践力の育成に努めた。 参加人数：小学生21名、中学生21名	小中学校人権フォーラムを開催し人権問題に対する認識を深めるとともに、感性や実践力の育成に努めた。 参加人数：小学生20名、中学生16名	B	
I-③	男女共同参画意識のさらなる向上	学校等における男女共同参画教育の推進	教職員及び保育士が男女共同参画に関する意識を深め、教育・保育に反映できるよう研修会の充実を努めます。	2 学校教育課	各校の教職員が、県が開催する男女共同参画やワークライフバランスの研修会に参加し、学校現場での意識の高揚に努めました。	各校の教職員が、県が開催する男女共同参画やワークライフバランスの研修会に参加し、学校現場での意識の高揚に努めました。	各校の教職員が、県が開催する男女共同参画やワークライフバランスの研修会に参加し、学校現場での意識の高揚に努めました。	B	
I-③	男女共同参画意識のさらなる向上	学校等における男女共同参画教育の推進	学校行事やPTA活動等を通じて、保護者や地域に対する男女共同参画の理念がさらに広がるよう取り組みを進めます。	2 学校教育課	各校において、PTA活動への参画について、性別による役割の配置や、母親部長の廃止を行いました。また、教職員については、女性の管理職の登用が約2%となっています。	各校において、PTA活動への参画について、性別による役割の配置や、母親部長の廃止を行いました。また、教職員については、女性の管理職の登用が約26%となっています。	各校において、PTA活動への参画について、性別による役割の配置や、母親部長の廃止を行いました。また、教職員については、女性の管理職の登用が約28%となっています。	B	
I-④	男女共同参画意識のさらなる向上	国際的な視点に立った男女共同参画の推進	国際的な視点に立った考え方や行動ができるよう、関係機関と連携を図り、日本と外国の歴史・文化、生活習慣及び言語など国際理解を深めるための学習機会の充実を図ります。	2 学校教育課	各校へALTの派遣（2名）を行うことにより、児童生徒が異文化や多様性について学ぶ機会を創出を行いました。	各校へALTの派遣（3名）を行うことにより、児童生徒が異文化や多様性について学ぶ機会を創出を行いました。	各校へALTの派遣（3名）を行うことにより、児童生徒が異文化や多様性について学ぶ機会を創出を行いました。	B	
I-④	男女共同参画意識のさらなる向上	国際的な視点に立った男女共同参画の推進	姉妹都市（サンタペーバラ市）との交流を大切にするとともに、市内に在住する外国人との交流の場の充実や、市民のボランティア活動への参加促進と支援を行います。	2 学校教育課	各校へALTの派遣を行うことにより、児童生徒が異文化や多様性について学ぶ機会を創出を行いました。	各校へALTの派遣を行うことにより、児童生徒が異文化や多様性について学ぶ機会を創出を行いました。	各校へALTの派遣を行うことにより、児童生徒が異文化や多様性について学ぶ機会を創出を行いました。	C	
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性別に左右されない人権尊重の意識づくり	性的マイノリティに関する理解を深めるため、関係機関と連携し、啓発、学習機会の提供及び相談窓口の周知に努めます。	2 学校教育課	人権教育の中で、性的マイノリティに関する理解など学ぶとともに、担任、養護教諭、スクールカウンセラーなどと相談できる体制づくりを行いました。	人権教育の中で、性的マイノリティに関する理解など学ぶとともに、担任、養護教諭、スクールカウンセラーなどと相談できる体制づくりを行いました。	人権教育の中で、性的マイノリティに関する理解など学ぶとともに、担任、養護教諭、スクールカウンセラーなどと相談できる体制づくりを行いました。	C	
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性と生殖に関する健康対策の推進	性に関する正しい知識と理解を深め、互いの性差を尊重するとともに、児童生徒の発達段階に応じた教育や啓発に努めます。	学校教育課	性に関する正しい知識を発達段階に応じた学びを進めるとともに、性差について考える学びを行いました。	性に関する正しい知識を発達段階に応じた学びを進めるとともに、性差について考える学びを行いました。	性に関する正しい知識を発達段階に応じた学びを進めるとともに、性差について考える学びを行いました。	B	
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	相談窓口の周知と相談体制の充実	DVをはじめとするあらゆる暴力を許さない社会意識を醸成するため、市の各種広報媒体を活用して、相談・支援先の周知・啓発に努めます。	3 学校教育課	各相談、支援機関からのリーフレットの配布や学校通信など児童生徒へ周知、啓発を図りました。	各相談、支援機関からのリーフレットの配布や学校通信など児童生徒へ周知、啓発を図りました。	各相談、支援機関からのリーフレットの配布や学校通信など児童生徒へ周知、啓発を図りました。	B	
IV-⑫	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	各種ハラスメント防止対策の推進	市職員及び教職員に対し、各種ハラスメント防止に向けた研修会等を開催し、各種ハラスメントに対する意識高揚・防止徹底を図ります。	2 学校教育課	各校の教職員が、県が開催する男女共同参画やワークライフバランスの研修会に参加し、学校現場での意識の高揚に努めました。	各校の教職員が、県が開催する男女共同参画やワークライフバランスの研修会に参加し、学校現場での意識の高揚に努めました。	各校の教職員が、県が開催する男女共同参画やワークライフバランスの研修会に参加し、学校現場での意識の高揚に努めました。	B	
IV-⑫	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性に関する暴力等防止対策の推進	性犯罪、ストーカーなどの性に関する暴力を防止するため、関係機関と連携して意識啓発や相談窓口の周知に努めます。	4 学校教育課	外部講師による講演や性教育の一環として児童生徒へ学ぶ機会の創出と相談機関と連携し相談窓口の周知を行いました。	外部講師による講演や性教育の一環として児童生徒へ学ぶ機会の創出と相談機関と連携し相談窓口の周知を行いました。	外部講師による講演や性教育の一環として児童生徒へ学ぶ機会の創出と相談機関と連携し相談窓口の周知を行いました。	B	

●ヒアリング内容

- 基本的には学校で取り組んでもらっているが、人権教育の中の一つの位置付けとして実施している。ワークライフバランス含め、勉強会も行っているが、市からの働きかけではない。
 - P T A行事では、交通安全母の会、母親部長もない。
 - 女性の管理職の登用については、進んで取り組んでいる状況。
 - 性の違和については、スクールカウンセラーが対応。サポート体制はとれている。
 - 性に関する正しい知識については、保健体育で学びを進めている。
 - DVについては、リーフレット等での周知。講演会などは行っていない。（以前、デートDV研修会を実施。）
 - 学校へのアプローチは可能かという問いに対し、事前に話せば、道徳の時間などに組めると思うという見解だった。
- ㊦デートDV研修については、健康福祉課の女性相談員が鳥羽商船高等専門学校などで研修を行っている。

【健康福祉課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
I-㉓	男女共同参画意識のさらなる向上	学校等における男女共同参画教育の推進	児童、生徒一人ひとりの個性を十分に尊重し、各人の能力を發揮することができるような指導を行うとともに、学校、家庭及び地域における男女の相互協力や男女の対等な社会参画について学ぶ教育並びに人権教育の推進に努めます。	3	健康福祉課	子育て 日々の保育の中で機会をとらえ、人権意識が高まるような紙芝居や絵本を読み聞かせるように努めた。 ○人権啓発教育として、人権擁護委員に各保育所を巡回していただいていたが、コロナ感染症予防のため中止とした。			B	子育て 今後も、保育の中で人権に関する内容を継続的に取り入れ、子どもたちの意識が高まるようにしていく。
I-㉔	男女共同参画意識のさらなる向上	学校等における男女共同参画教育の推進	教職員及び保育士が男女共同参画に関する意識を深め、教育・保育に反映できるよう研修機会の充実に努めます。	2	健康福祉課	子育て 市人権教育研究会 実践交流会に参加し人権教育について知識を深め日々の保育に生かせるようにした。			B	子育て 積極的に人権に関する研修に参加し人権尊重の理念、理解を深め啓発の意識をもって保育に取り入れていく。
I-㉕	男女共同参画意識のさらなる向上	学校等における男女共同参画教育の推進	学校行事やPTA 活動等を通じて、保護者や地域に対する男女共同参画の理念がさらに広がるよう取り組みを進めます。	2	健康福祉課	子育て ○日々の保育の中で機会をとらえ、人権意識が高まるような紙芝居や絵本を読み聞かせるように努めた。 ○人権啓発教育として、人権擁護委員に各保育所を巡回していただいた。	子育て ○日々の保育の中で機会をとらえ、人権意識が高まるような紙芝居や絵本を読み聞かせるように努めた。 ○人権啓発教育として、人権擁護委員に各保育所を巡回していただいたが、コロナ感染症予防のため中止とした。	子育て ○日々の保育の中で機会をとらえ、人権意識が高まるような紙芝居や絵本を読み聞かせるように努めた。 ○人権啓発教育として、人権擁護委員に各保育所を巡回していただいた。	B	子育て 今後も、保育の中で人権に関する内容を継続的に取り入れ、子どもたちの意識が高まるようにし、保護者に向けても活動の様子を発信していく。
II-㉖	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	健康福祉課	高齢者施策推進委員会では14名の委員中6名が女性となり女性委員の登用率は42%となっている。 地域福祉計画推進委員会では、14名の委員中8名が女性となり、女性委員の登用率は57%となっている。			B	今後も女性委員の登用率を意識した委員会構成に努める。
II-㉗	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	健康福祉課	当課が所管する各委員会においては、公募委員制を継続して採用した他、男女がともにしやすい仕組みづくりに努めた。			B	各委員会において専門性のある委員登用が必要であることもあるが、違う視点での意見等は重要であることから、公募委員制等についても継続して採用していく。

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
Ⅲ-①	あらゆる分野における男女共同参画の推進	就労、能力開発及び起業のための支援	就業相談や就業支援に関する窓口を設置し、就労に向けた支援を行います。また、求人情報の提供を行います。	2	健康福祉課	<p>商工労政係が主管する無料職業紹介所を保健福祉センターひだまり内で定期的に開設し、福祉部門の相談員が連携しながら就労支援等を行った。</p> <p>被生活保護者については、就労支援員を配置し、ハローワークと連携した支援を実施した。</p>	<p>商工労政係が主管する無料職業紹介所を保健福祉センターひだまり内でも定期的に開設し、福祉部門の相談員が連携しながら就労支援等を行った。</p> <p>被生活保護者については、就労支援員を配置し、ハローワークと連携した支援を実施した。</p>	<p>商工労政係が主管する無料職業紹介所を保健福祉センターひだまり内でも定期的に開設し、福祉部門の相談員が連携しながら就労支援等を行った。</p> <p>被生活保護者については、就労支援員を配置し、ハローワークと連携した支援を実施した。</p>	B	ハローワークや商工労政係をはじめとした関係機関と連携しながら事業を継続していく。
Ⅲ-①	あらゆる分野における男女共同参画の推進	就労、能力開発及び起業のための支援	働く意思を持つ人を支援するため、関係機関と連携して、資格取得、経営能力向上等、個人の職業スキルを向上させるための研修に関する情報提供を行います。	2	健康福祉課	同上	同上	同上	B	同上
Ⅲ-②	あらゆる分野における男女共同参画の推進	家庭及び地域における男女共同参画の促進	家庭における固定的な性別役割分担意識の解消を目指し、男女共同参画の視点に立った講座等の開催や情報提供を行います。	2	健康福祉課	<p>子育て応援講座開催 子育てに必要な講座や、子育て親子の交流となる講座を年間19回計画したが新型コロナウイルス感染拡大防止の為12回開催した。 延 159名参加</p> <p>健康 ○母子健康手帳の交付の際に父子健康手帳を同時に配布、配偶者へ妊娠・出産・育児の啓発を図った。 配布数 81冊</p>	<p>子育て応援講座開催 子育てに必要な講座や、子育て親子の交流となる講座を年間17回計画し、16回開催した。 延290名参加</p> <p>健康 ○母子健康手帳の交付の際に父子健康手帳を同時に配布、配偶者へ妊娠・出産・育児の啓発を図った。 配布数 81冊</p>	<p>子育て応援講座開催 子育てに必要な講座や、子育て親子の交流となる講座を年間19回計画し、17回開催した。(1月末) 延201名参加 (1月末)</p> <p>健康 ○母子健康手帳の交付の際に父子健康手帳を同時に配布、配偶者へ妊娠・出産・育児の啓発を図った。 配布数 55冊</p>	A	<p>子育て ○家族のコミュニケーションを高める講座を実施し、家族のつながりを深める。家庭における育児・家事への参加「みんなで子育て」を応援し、男女共同参画の視点につなげていけるよう努める。</p> <p>健康 母子健康手帳交付時に母性保護について啓発を行っている。</p>
Ⅲ-②	あらゆる分野における男女共同参画の推進	家庭及び地域における男女共同参画の促進	男性の家事・育児・介護等家庭生活に関する知識や技術取得並びに意識の高揚を図るための男性参加型講座を開催し、学習機会の提供に努めます。	2	健康福祉課	<p>子育て ○ハビサタ講座と利用者支援員による育児相談の開催 ハビサタ講座として親子が参加しやすい内容の講座を4回計画した。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、2回中止となり、動画配信をした。(延参加者数34名)</p> <p>健康 ○育児知識の普及を図るため、妊婦と配偶者が参加できるプレパパママ教室を開催。年3回参加者数24名(内男性10名)</p>	<p>子育て ○ハビサタ講座と利用者支援員による育児相談の開催 ハビサタ講座として親子が参加しやすい内容の講座を5回計画した。新型コロナウイルス感染拡大防止の為、1回中止であった。(延参加者数147名)</p> <p>健康 ○育児知識の普及を図るため、妊婦と配偶者が参加できるプレパパママ教室を開催。年3回参加者数15名(内男性6名)</p>	<p>子育て ○ハビサタ講座と利用者支援員による育児相談の開催 ハビサタ講座として親子が参加しやすい内容の講座を7回計画した。新型コロナウイルスワクチン接種会場となり、1回中止した。(延参加者数108名1月末)</p> <p>健康 ○育児知識の普及を図るため、妊婦と配偶者が参加できるプレパパママ教室を開催。12月末 2回参加者数13名(内男性6名)</p>	A	<p>子育て ○体験型の講座を実施して親子のコミュニケーション作りを応援し、子どもを取り巻く人と関わり合い育児参加につながる講座の充実を図る。</p> <p>健康 プレパパママ教室を実施し、育児知識の啓発・普及を図っていく。</p>

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	子育て及び介護支援の充実	子育て中の家庭を対象に、育児相談や親子の交流の場を提供するとともに、育児不安の解消や親同士の交流と仲間づくりを促進する支援を行います。また、子育てに関する各種情報の提供を行います。		健康福祉課	子育て ○遊びのひろば「だっこ」 月～金週5日開催。月、水、金週3日は助産師による相談を実施し産前産後から子育てまでの幅広い相談支援を行った。 延2509人利用 ○出張広場の実施、サロン・サークルの支援 だっこの利用が困難な6地域で年間32回の支援を行った。 延298名利用 ○利用者支援員の相談件数は(217件)。 ○子育てラインでイベントや「だっこ」の情報を配信している。	子育て ○遊びのひろば「だっこ」 月～金週5日開催。月、水、金週3日は助産師による相談を実施し産前産後から子育てまでの幅広い相談支援を行った。 延2338人利用 ○出張広場の実施、サロン・サークルの支援 だっこの利用が困難な7地域で年間30回の支援を行った。 延313名利用 ○利用者支援員の相談件数は(123件)。 ○子育てラインでイベントや「だっこ」の情報を配信している。	子育て ○遊びのひろば「だっこ」 月～金週5日開催。月、水、金週3日は助産師による相談を実施し産前産後から子育てまでの幅広い相談支援を行った。 延2565人利用 ○出張広場の実施、サロン・サークルの支援 だっこの利用が困難な地域で年間29回の支援を行った。(1月末)延266名利用(1月末) ○利用者支援員の相談件数は(180件1月末)。 ○子育てラインでイベントや「だっこ」の情報を配信している。	B	子育て利用者支援員や関係機関と協力しながら、妊娠・出産・育児と途切れない相談支援が行えるよう努め、あそびの広場や出張広場を充実させ育児不安の軽減を図ると共に、より子育てが楽しめるよう交流を通して仲間づくりや各種情報の提供や交換継続していく。
Ⅲ-⑪	あらゆる分野における男女共同参画の推進	子育て及び介護支援の充実	延長保育や一時保育などの各種保育サービスのほか、放課後児童クラブによる留守家庭児童の健全育成及びファミリー・サポート・センターに関する制度の周知を図り、多様なニーズに対応できる子育て施策の充実と利用促進に努めます。	2	健康福祉課	○子育てファミリー・サポート・センターにおいて、学校等の送迎をおこない、保護者支援を行った。市民対象の子育て講座を行った。 放課後児童クラブにおいて、昼間、共働きなどで家庭に保護者のいない児童が安心して過ごすことができる居場所を提供した。 延長保育や一時保育を実施し、多様なニーズに対応できるようにした。	○子育てファミリー・サポート・センターにおいて、学校等の送迎をおこない、保護者支援を行った。 放課後児童クラブにおいて、昼間、共働きなどで家庭に保護者のいない児童が安心して過ごすことができる居場所を提供した。 延長保育や一時保育を実施し、多様なニーズに対応できるようにした。	○子育てファミリー・サポート・センターにおいて、学校等の送迎をおこない、保護者支援を行った。市民対象の子育て講座を行った。 放課後児童クラブにおいて、昼間、共働きなどで家庭に保護者のいない児童が安心して過ごすことができる居場所を提供した。 延長保育や一時保育を実施し、多様なニーズに対応できるようにした。	B	子育て保育所の低年齢化と出産が年々減少傾向にある。一時保育は、コロナ禍の中で里帰り出産など増加傾向にある。様々な要因を分析し、より利用しやすい制度としていく。
Ⅲ-⑫	あらゆる分野における男女共同参画の推進	子育て及び介護支援の充実	介護に関する各種サービスの情報を提供するとともに、介護の悩み、高齢者に関する悩みや疑問等に対応する相談窓口の充実を図ります。		健康福祉課	高齢者の総合相談として本人・家族等の在宅介護サービスや認知症の方の対応等の相談を延べ1,792件行った。	高齢者の総合相談として本人・家族等の在宅介護サービスや認知症の方の対応等の相談を延べ1,945件行った。	高齢者の総合相談として本人・家族等の在宅介護サービスや認知症の方の対応等の相談を延べ1,971件(12月末現在)行った。	A	今後も総合相談を継続して行きます。
Ⅲ-⑬	あらゆる分野における男女共同参画の推進	子育て及び介護支援の充実	介護の負担が女性に偏らないように、家族相互の理解や協力が高まるよう啓発するとともに、介護についての情報提供や介護技術を習得するための家族介護教室などを開催します。		健康福祉課	総合相談等の訪問を通じ、男女を問わず介護の知識や技術の情報提供を行った。	総合相談等の訪問を通じ、男女を問わず介護の知識や技術の情報提供を行った。	総合相談等の訪問を通じ、男女を問わず介護の知識や技術の情報提供を行った。	B	今後も訪問や来所相談の場を通じ介護についての情報提供を行っていきます。

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課	2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
					事業実績	事業実績	事業実績		
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	生涯にわたる健康保持及び増進への支援	乳幼児から高齢者までの健康診査、保健指導の実施、相談体制の充実を図り、誰もが生涯を通じて健康で自分らしく生活できるよう取り組みを推進します。	健康福祉課	乳幼児から高齢者までの健康診査・相談・保健指導の実施し、健康づくりへの取り組みへの支援を行いました。 乳幼児健康相談・7か月児健康相談・1歳児健康相談・随時健康相談 4か月児・10か月児健康診査 1歳半健診・3歳児健診 2歳児歯科検診・2歳児・3歳児フッ素塗布 特定保健指導・健康相談	乳幼児から高齢者までの健康診査・相談・保健指導の実施し、健康づくりへの取り組みへの支援を行いました。 乳幼児健康相談・7か月児健康相談・1歳児健康相談・随時健康相談 4か月児・10か月児健康診査 1歳半健診・3歳児健診 2歳児歯科検診・2歳児・3歳児フッ素塗布 特定保健指導・健康相談	乳幼児から高齢者までの健康診査・相談・保健指導の実施し、健康づくりへの取り組みへの支援を行いました。 乳幼児健康相談・7か月児健康相談・1歳児健康相談・随時健康相談 4か月児・10か月児健康診査 1歳半健診・3歳児健診 2歳児歯科検診・2歳児・3歳児フッ素塗布 特定保健指導・健康相談	A	今後においても継続して実施し、健康づくりへの取り組みを推進していく。
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	生涯にわたる健康保持及び増進への支援	生活習慣病を予防し、男女が生涯にわたって健康でいきいきと暮らせるよう、適度な運動を行い、整った食習慣と栄養バランスのとれた生活を送るための指導、啓発を行います。	健康福祉課	健康 生活習慣病予防としての適度な運動およびバランスの取れた食生活についての指導を実施するとともに、情報提供及び知識の普及啓発を実施しました。 健康づくりのための食講座 27人 ストレッチ教室 403人 リフレッシュ体操 169人 夜間リフレッシュ運動教室 90人 リズムストレッチ 291人 毎月ウォーキング 122人 生活習慣病予防教室 11人	健康 生活習慣病予防としての適度な運動およびバランスの取れた食生活についての指導を実施するとともに、情報提供及び知識の普及啓発を実施しました。 健康づくりのための食講座 6人 栄養教室 19人 ストレッチ教室 626人 リフレッシュ体操 110人 夜間リフレッシュ運動教室 50人 リズムストレッチ 375人 毎月ウォーキング 98人 生活習慣病予防教室 4人	健康 生活習慣病予防としての適度な運動およびバランスの取れた食生活についての指導を実施するとともに、情報提供及び知識の普及啓発を実施しました。 毎月ウォーキング 18人 ストレッチ教室 638人 生活習慣病予防教室 3人 (R4.12)	B	健康 コロナ禍であり、感染対策を実施しながらの教室等の開催となった。今後においても状況を見ながら継続して実施し、健康づくりへの取り組みを推進していく。
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	生涯にわたる健康保持及び増進への支援	スポーツ・レクリエーション活動を支援し、性別を問わず誰もが参加しやすい健康づくりを推進します。	2 健康福祉課	健康 健康づくりに関する教室及び取り組みについては性別を問わず、誰もが参加できる体制を実施しました	健康 健康づくりに関する教室及び取り組みについては性別を問わず、誰もが参加できる体制を実施しました	健康 健康づくりに関する教室及び取り組みについては性別を問わず、誰もが参加できる体制を実施しました	B	健康 今後においても継続して実施し、健康づくりへの取り組みを推進していく。
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性と生殖に関する健康対策の推進	子宮頸がん、乳がん及び前立腺がんの検診など、性差に配慮した検診事業を実施します。	健康福祉課	健康 子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診を実施 【受診者数】 子宮頸がん検診 898人 乳がん検診 812人 前立腺がん検診 845人	健康 子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診を実施 【受診者数】 子宮頸がん検診 783人 乳がん検診 706人 前立腺がん検診 886人	健康 子宮頸がん検診、乳がん検診、前立腺がん検診を実施 【受診者数】 子宮頸がん検診 598人 (R4.12時点) 乳がん検診 589人 (R4.12時点) 前立腺がん検診 882人	A	健康 子宮頸がん、乳がん、前立腺がん検診を継続して行い、住民の健康づくりを推進していく
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性と生殖に関する健康対策の推進	母性の社会的機能の重要性に対する認識を高めるため、母子健康手帳交付時にマタニティグッズを配布し、啓発するとともに、母子保健指導や相談機能の充実に努めます。	健康福祉課	健康 母子健康手帳交付時にマタニティキーホルダー等マタニティグッズの配布を行った。 配布数 81	健康 母子健康手帳交付時にマタニティキーホルダー等マタニティグッズの配布を行った。 配布数 81	健康 母子健康手帳交付時にマタニティキーホルダー等マタニティグッズの配布を行った。 配布数 55	A	健康 継続してマタニティグッズの配布を行い、母子保護の啓発を行っていく。

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課	2年度	3年度	4年度	総合評価	今後の課題・対策
					事業実績	事業実績	事業実績		
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	DV防止の啓発及び被害者支援体制の充実	配偶者やパートナーからの暴力を許さない社会づくりのため、広報とは、市ホームページ及びパンフレット等を通して啓発を行います。	2 健康福祉課	子育て ○11月に「女性に対する暴力をなくす運動」の期間中に商業施設において啓発活動を実施した。 ○鳥羽商船、鳥羽高校でデートDV防止講座実施した。	子育て ○11月に「女性に対する暴力をなくす運動」の期間中に商業施設において啓発活動を実施した。 ○鳥羽商船でデートDV防止講座実施した。	子育て ○11月に「女性に対する暴力をなくす運動」の期間中に商業施設、近鉄鳥羽駅、図書館、において啓発活動を実施した。 ○鳥羽商船・鳥羽高校でデートDV防止講座実施した。	A	子育て 相談窓口の周知とDVに対する理解を深めるため若年層も含めた幅広い啓発活動を行うよう努める。
IV-⑪	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	DV防止の啓発及び被害者支援体制の充実	被害者を早期発見や早期保護できるよう警察、病院など関係機関と連携し協力体制を強化するとともに、DV被害者が相談しやすい体制の整備、充実に努めます。	健康福祉課	子育て ○女性相談員を配置して、女性相談を月・水・金の週3回行っている。 ○専用回線を設け相談に対応している。 相談件数 11件	子育て ○女性相談員を配置して、女性相談を月・水・金の週3回行っている。 ○専用回線を設け相談に対応している。 相談件数 12件	子育て ○女性相談員を配置して、女性相談を月・水・金の週3回行っている。 ○専用回線を設け相談に対応している。 相談件数 4件	B	子育て 相談窓口の周知、関係機関と連携・支援の充実に努める。
IV-⑫	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	DV防止の啓発及び被害者支援体制の充実	DV被害者が安心して生活が送れるよう、関係機関と連携し、各種制度の活用による自立支援を行います。	健康福祉課	子育て ○相談者の安心安全の確保に繋がる支援の充実に努めるため、警察との情報共有を密にし連携強化を図った。	子育て ○相談者の安心安全の確保に繋がる支援の充実に努めるため、警察との情報共有を密にし連携強化を図った。	子育て ○相談者の安心安全の確保に繋がる支援の充実に努めるため、警察との情報共有を密にし連携強化を図った。	B	子育て 今後関係機関と常に連絡を取り合い、迅速かつ継続的な対応と支援に努める。
IV-⑬	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	相談窓口の周知と相談体制の充実	DVをはじめとするあらゆる暴力を許さない社会意識を醸成するため、市の各種広報媒体を活用して、相談・支援先の周知・啓発に努めます。	3 健康福祉課	子育て ○広報とは毎月「暮らしの相談・各種相談」及び市のホームページに相談実施日を掲載。	子育て ○広報とは毎月「暮らしの相談・各種相談」及び市のホームページに相談実施日を掲載。	子育て ○広報とは毎月「暮らしの相談・各種相談」及び市のホームページに相談実施日を掲載。	B	子育て 今後とも継続して広報とはや市の情報発信できるものを利用し周知・啓発を行っていく。
IV-⑭	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	相談窓口の周知と相談体制の充実	女性相談員を配置し、被害関係者のプライバシー保護に配慮しながら、関係機関と連携した適切かつ迅速な対応に努めます。また、女性相談員の専門知識、相談スキル向上に努めます。	健康福祉課	子育て ○警察及び各関係機関と連携し、相談者の安心安全の確保に繋がる支援の充実に努めるため情報共有を密にした。 ○専門性の向上と支援の充実に努めるため専門研修に参加した。	子育て ○警察及び各関係機関と連携し、相談者の安心安全の確保に繋がる支援の充実に努めるため情報共有を密にした。 ○専門性の向上と支援の充実に努めるため専門研修に参加した。	子育て ○警察及び各関係機関と連携し、相談者の安心安全の確保に繋がる支援の充実に努めるため情報共有を密にした。 ○専門性の向上と支援の充実に努めるため専門研修に参加した。	B	子育て 専門的な知識と対応力向上のため専門研修を積極的受講に努める。
IV-⑮	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性に関する暴力等防止対策の推進	性犯罪、ストーカーなどの性に関する暴力を防止するため、関係機関と連携して意識啓発や相談窓口の周知に努めます。	4 健康福祉課	子育て ○鳥羽商船・鳥羽高校でデートDV防止講座実施した。	子育て ○鳥羽商船・鳥羽高校でデートDV防止講座実施した。	子育て ○鳥羽商船・鳥羽高校でデートDV防止講座実施した。	B	子育て 性に関してはデリケートな問題であるので慎重に対応できるようにしていきたい。また、相談者の思いを尊重し柔軟に対応できるよう専門性の強化が必要である。

鳥羽市障害者施策推進委員会	…… 16名(女性委員7名)
鳥羽市高齢者施策推進委員会	…… 14名(女性委員7名)
民生委員推薦会	…… 11名(女性委員3名)
鳥羽市健康づくり推進協議会	…… 11名(女性委員3名)
障害者介護給付費等の支給に関する審査会	…… 5名(女性委員2名)
鳥羽市老人ホーム入所判定委員会	…… 5名(女性委員2名)
鳥羽市休日・夜間応急診療所運営協議会	…… 9名(女性委員0名)
鳥羽市虐待防止ネットワーク協議会	…… 32名(女性委員12名)
鳥羽市献血推進協議会	…… 9名(女性委員2名)
子ども・子育て会議	…… 10名(女性委員6名)

●ヒアリング内容

- 委員登用について、高齢者施策推進委員会は公募をしている。また、元々女性の割合が多い分野なので、自然と目標を達成している面がある。
- 育児教室などへの父親の参加について、ハピサタ講座を実施するなど、お父さんの参加も多い。土曜に開催するなど、参加しやすいように配慮している。
- 介護に携わる女性について、窓口に来るのは女性が多い。高齢のおじいさん、おばあさんに介護が必要になったとき手続きに来るのはお嫁さんが多いと思う。

④介護離職に繋がらないための施策は？

→ 都会では入所待ちが多く、家族の負担が多くなるというケースもあるが、鳥羽ではそこまでの状況ではない。

④男性保育士が少しずつ増えてきているが？

→ 保育士は資格が必要なので、そもそも成り手が少ない。男女にかかわらず、希望者は歓迎したい。

㊦女性相談実績は？

→相談件数4件とあるが、これは現在抱えている案件数。高齢者虐待なのか DV なのかの線引きが難しく、兼ね合いで件数が減っている可能性がある。一人親の支援員も相談に入ってもらっている。デート DV 防止講座は市から女性相談員を派遣している。

㊦ファミサポについて、先日引きこもりの子がいる保護者と話す機会があり、仕事を抜けて送迎をすることが多く、負担が大きかったという話をきいた。送迎事業があるにも関わらず、うまくつながっていないと感じた。

→ファミサポは依頼会員と提供会員から成り、引きこもり児童の支援も対象になるため、マッチングがうまくいかなかったのではないか。不定期利用というよりは、定期的な利用でニーズに合うかどうかというケースが多い。本事業は南鳥羽と離島で利用が低いいため、活用を促したい。

審議会から補足

ファミサポに相談していただいたが、結局祖母が送迎するという話になったということ。つながっていないわけではなく、ファミサポの活用を検討したが、違う方法を選択したというケース。

- 保育所の体制について、業務が集中する時間帯のみの雇用が見つからず、所長先生や主任先生の負担が増えている。もっと、柔軟に雇用ができれば有り難い。(副業、フレックスなど)

【総務課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課	2年度 事業実績	3年度 事業実績	4年度 事業実績	総合 評価	今後の課題・対策
Ⅱ-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課 総務課（行政係）	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率向上に努めた。	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率向上に努めた。	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率向上に努めた。	B	引き続き、各審議会等における女性委員の登用率の向上に努めます。
Ⅱ-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課 総務課（行政係）	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めた。	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めた。	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めた。	A	引き続き、各審議会等における男女共同参画の促進に努めます。
Ⅱ-⑦	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市職員の男女共同参画の視点に立った登用	男女共同参画の視点に立ち、性別に関わらず各職員の能力に応じた職員配置を行うとともに、女性職員の管理職への登用を促進します。	総務課（人事係）	性別に関わらず、個人の能力や適性に応じた職員配置、管理職への登用に努めた。 （R3.4.1現在の係長級以上の女性職員割合 31.1%）	性別に関わらず、個人の能力や適性に応じた職員配置、管理職への登用に努めた。 （R4.4.1現在の係長級以上の女性職員割合 30.1%）	性別に関わらず、個人の能力や適性に応じた職員配置、管理職への登用に努めた。	A	引き続き、性別に関わらず個人の能力と適正に応じた職員配置、管理職への登用に努めます。
Ⅱ-⑧	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市職員の男女共同参画の視点に立った登用	性別に関わらず、個人の個性と能力を十分に発揮できる人材を育成・活用するため、研修内容の充実と参加促進に努めます。	総務課（人事係）	性別に関わらず、個人の個性と能力を十分に発揮できる人材を育成・活用するための研修の実施と参加促進に努めた。	性別に関わらず、個人の個性と能力を十分に発揮できる人材を育成・活用するための研修の実施と参加促進に努めた。	性別に関わらず、個人の個性と能力を十分に発揮できる人材を育成・活用するための研修の実施と参加促進に努めた。	A	引き続き、性別に関わらず、個人の個性と能力を十分に発揮できる人材を育成・活用するための研修の実施に努めます。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	男女共同参画の視点に立った防災活動の推進	避難所運営等の地域防災活動には、女性の視点や活動が不可欠であるため、地域防災計画や避難所運営マニュアルに基づいて、その必要性や具体的な手法を防災訓練等で伝えるとともに女性の訓練参加を促進し、男女共同参画の視点に立った防災・災害復旧体制を推進します。	総務課（防災危機管理室）	地域防災計画において、「男女のニーズの違い等男女双方の視点等に配慮する。女性や子育て家庭のニーズに配慮した避難所運営に努める。」と明記し、各地域の防災活動等で伝えるとともに、各避難所にパーティションなどの資機材を配備するなど、女性や要配慮者の視点に立った防災・災害復旧体制の推進を図った。	地域防災計画において、「男女のニーズの違い等男女双方の視点等に配慮する。女性や子育て家庭のニーズに配慮した避難所運営に努める。」と明記し、各地域の防災活動等で伝えるとともに、各避難所にパーティションなどの資機材を配備するなど、女性や要配慮者の視点に立った防災・災害復旧体制の推進を図った。	地域防災計画において、「男女のニーズの違い等男女双方の視点等に配慮する。女性や子育て家庭のニーズに配慮した避難所運営に努める。」と明記し、各地域の防災活動等で伝えるとともに、各避難所にパーティションなどの資機材を配備するなど、女性や要配慮者の視点に立った防災・災害復旧体制の推進を図った。	A	「男女共同参画の視点に立った避難所運営」を目標には、女性の意見が必要不可欠であり、意見を求めるために女性の訓練参加人数を増やす必要があるため、より一層の啓発に努めていく。
Ⅲ-⑪	あらゆる分野における男女共同参画の推進	男女共同参画の視点に立った防災活動の推進	消防団及び自主防災組織への女性の参画促進に努め、男女の隔りない組織づくりを推進します。	2 総務課（防災危機管理室）	避難所運営マニュアルのひな型に「要配慮者にも優しい避難所づくり、男女共同参画の視点に配慮した避難所運営を行います。」と明記し、地域の自主防災組織等への周知を図った。	避難所運営マニュアルのひな型に「要配慮者にも優しい避難所づくり、男女共同参画の視点に配慮した避難所運営を行います。」と明記し、地域の自主防災組織等への周知を図った。	避難所運営マニュアルのひな型に「要配慮者にも優しい避難所づくり、男女共同参画の視点に配慮した避難所運営を行います。」と明記し、地域の自主防災組織等への周知を図った。	B	自主防災組織へ女性が参加しやすいよう、町内会・自治会と協力し、男女共同参画社会実現に向けて幅広く啓発を行っていく。
Ⅳ-⑫	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	各種ハラスメント防止対策の推進	市職員及び教職員に対し、各種ハラスメント防止に向けた研修会等を開催し、各種ハラスメントに対する意識高揚・防止徹底を図ります。	2 総務課（人事係）	メンタルヘルス研修の中で、ハラスメントに関する内容を取り入れ、意識高揚・防止徹底を図った。	階級別職員研修の中で、ハラスメントに関する内容を取り入れ、意識高揚・防止徹底を図った。	階級別職員研修の中で、ハラスメントに関する内容を取り入れ、意識高揚・防止徹底を図った。	A	引き続き、各種ハラスメントに対する意識高揚・防止徹底につながる研修の実施に努めます。
Ⅳ-⑬	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性に関する暴力等防止対策の推進	性犯罪、ストーカーなどの性に関する暴力を防止するため、関係機関と連携して意識啓発や相談窓口の周知に努めます。	4 総務課（防災危機管理室）	みえ性暴力被害者支援センター作成の啓発チラシを窓口に設置したほか、広報誌において「犯罪被害を考える週間」に係る啓発を行い、犯罪被害に対する意識啓発を図った。	みえ性暴力被害者支援センター作成の啓発チラシを窓口に設置したほか、広報誌において「犯罪被害を考える週間」に係る啓発を行い、犯罪被害に対する意識啓発を図った。	みえ性暴力被害者支援センター作成の啓発チラシを窓口に設置したほか、広報誌において「犯罪被害を考える週間」に係る啓発を行い、犯罪被害に対する意識啓発を図った。	B	性犯罪、ストーカーなどの性に関する暴力などを防止するため、関係機関と連携した意識啓発に努めていく。

鳥羽市安全衛生委員会	…… 18名(女性委員5名)
防災会議委員	…… 32名(女性委員2名)
鳥羽市個人情報保護審査会	…… 3名(女性委員0名)
鳥羽市情報公開審査会	…… 3名(女性委員0名)
国民保護協議会委員	…… 25名(女性委員0名)
生活安全推進協議会委員	…… 18名(女性委員5名)
菅島採石場緑化監視委員会	…… 10名(女性委員1名)
鳥羽市公平委員会(※)	…… 3名(女性委員1名)
鳥羽市選挙管理委員会(※)	…… 4名(女性委員2名)

●ヒアリング内容

- ・審議会登用については、積極的に声掛けや依頼文へ一文挿入を行っている。
- ・職員のワークライフバランスを重視し、今後もよりよい職場環境の整備をお願いしたい。
- ・防災の会議については、女性比率6.3%で、充て職が多いこともあり、そもそもの団体に女性割合が少なく、達成は難しい。

④おむつ交換台やサンタリーボックスの設置について検討いただきたい。また、オールジェンダートイレの設置などについてもご配慮いただきたい。(多目的トイレにジェンダーフリーのピクトグラムを貼り付けるなど)

【農水商工課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課	2年度 事業実績	3年度 事業実績	4年度 事業実績	総合 評価	今後の課題・対策
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	〇〇課	農業委員会委員に女性委員を2名選出している。農業委員会法をもとに任命を行っている。団体等に女性の委員推薦等をしてもらうことが必要である。	農業委員会委員に女性委員を2名選出している。農業委員会法をもとに任命を行っている。団体等に女性の委員推薦等をしてもらうことが必要である。	B	委員の推薦等に女性をお願いすることが必要である。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の償行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりを努めます。	全課	〇〇課	農業委員会については、委員公募を行っている。	農業委員会については、委員公募を行っている。	B	引き続き、委員公募を行っていく。
II-⑦	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	事業所及び各種団体等の方針決定の場における男女共同参画の推進	市内事業所の方針決定の場における女性の管理職及び役員への登用促進について、実態の把握に努めるとともに、関係機関と連携し啓発を行います。	2	農水商工課	県による「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度では、女性の活躍の支援等も登録・表彰基準項目の1つとなっており、企業等が自社の取組を見直す機会に繋がっていると考えられる。女性管理職の実態は把握できていない。	県による「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度では、女性の活躍の支援等も登録・表彰基準項目の1つとなっており、企業等が自社の取組を見直す機会に繋がっていると考えられる。女性管理職の実態は把握できていない。	C	より効果的な啓発の手段について検討したい。
III-⑧	あらゆる分野における男女共同参画の推進	雇用の場における男女共同参画の推進	関係機関と連携し、男女雇用機会均等法や労働基準法等、雇用に関する法制度の趣旨の周知を図り、募集、採用、賃金等あらゆる面で、性別による待遇の格差が生じることのないよう事業者への啓発に努めます。		農水商工課	担当課前に各種パンフレットの配布棚を設置し啓発に努めるとともに、最低賃金の改定等の広報とばへの掲載や商工会議所会報等において事業者への啓発を行った。また、無料職業紹介所で求人票の受付の際にも逐次啓発を行った。	担当課前に各種パンフレットの配布棚を設置し啓発に努めるとともに、最低賃金の改定等の広報とばへの掲載や商工会議所会報等において事業者への啓発を行った。また、無料職業紹介所で求人票の受付の際にも逐次啓発を行った。	B	より効果的な啓発の手段について検討したい。
III-⑨	あらゆる分野における男女共同参画の推進	雇用の場における男女共同参画の推進	個人のライフスタイルに応じて柔軟な働き方が選択できるよう、労働時間の短縮や最低賃金の順守など、就業条件に関する情報を広報とば及び関係パンフレットを活用して啓発を行います。		農水商工課	担当課前に各種パンフレットの配布棚を設置し啓発に努めるとともに、最低賃金の改定等の広報とばへの掲載や商工会議所会報等において事業者への啓発を行った。また、無料職業紹介所で求人票の受付の際にも逐次啓発を行った。	担当課前に各種パンフレットの配布棚を設置し啓発に努めるとともに、最低賃金の改定等の広報とばへの掲載や商工会議所会報等において事業者への啓発を行った。また、無料職業紹介所で求人票の受付の際にも逐次啓発を行った。	B	より効果的な啓発の手段について検討したい。
III-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	農林水産業及び商工観光業等、自営業における男女共同参画の促進	農・漁業などの家族経営に従事する人々が、固定的な性別役割分担意識による過重労働状態となることのないよう、意識啓発に努めます。		農水商工課	漁業・農業においては、個々の漁家・農家の経営状況が違うことから、意識啓発ができなかった。	漁業・農業においては、個々の漁家・農家の経営状況が違うことから、意識啓発ができなかった。	D	窓口や漁協・農協で、チラシを配布・掲示し、啓発を図ってきたい。
III-⑪	あらゆる分野における男女共同参画の推進	農林水産業及び商工観光業等、自営業における男女共同参画の促進	農林水産業に意欲的に取り組む女性を支援するため、三重県農村・漁村女性アドバイザーの認定要領を窓口を設置し、周知に努めた。認定者は5名。農村については実施できなかった。		農水商工課	漁村の男女共同参画の推進を図るため、漁村女性アドバイザーの認定要領を窓口を設置し、周知に努めた。新規で1名認定したため、認定者は6名。農村については実施できなかった。	漁村の男女共同参画の推進を図るため、漁村女性アドバイザーの認定要領を窓口を設置し、周知に努めた。認定者は6名。農村については実施できなかった。	B	漁村・農村女性アドバイザーの担い手不足が懸念される。
III-⑫	あらゆる分野における男女共同参画の推進	農林水産業及び商工観光業等、自営業における男女共同参画の促進	農林水産業等に関心のある人々に対し、情報提供や職業体験等の機会の提供を行い、後継者の育成に努めます。		農水商工課	女性が活躍する漁業として、海女漁業の後継者対策事業を実施した。5名が就業した。農業については実施できなかった。	女性が活躍する漁業として、海女漁業の後継者対策事業を実施した。8名が就業した。農業については実施できなかった。	B	引き続き、後継者対策に努める
III-⑬	あらゆる分野における男女共同参画の推進	農林水産業及び商工観光業等、自営業における男女共同参画の促進	海女や女将等、自営業で活躍している女性のパワーを生かした観光振興に努めます。	2	農水商工課	海女さん応援事業や海女振興協議会の各種事業を通じて、海女漁業の振興及び海女文化の保存継承に努めた。	海女さん応援事業や海女振興協議会の各種事業を通じて、海女漁業の振興及び海女文化の保存継承に努めた。	C	引き続き、各機関と連携して海女さんの活躍を支援する。

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課	2年度 事業実績	3年度 事業実績	4年度 事業実績	総合 評価	今後の課題・対策
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	ワーク・ライフ・バランスの推進	仕事と家庭・地域生活等の両立の必要性について、市民や事業者への啓発に努めます。	2 農水商工課	県による「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度では、ワーク・ライフ・バランスを推進する取組も登録・表彰基準項目の1つとなっており、企業等が自社の取組を見直す機会に繋がっていると考えられる。	県による「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度では、ワーク・ライフ・バランスを推進する取組も登録・表彰基準項目の1つとなっており、企業等が自社の取組を見直す機会に繋がっていると考えられる。	県による「みえの働き方改革推進企業」登録・表彰制度では、ワーク・ライフ・バランスを推進する取組も登録・表彰基準項目の1つとなっており、企業等が自社の取組を見直す機会に繋がっていると考えられる。	B	より効果的な啓発の手段について検討したい。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	ワーク・ライフ・バランスの推進	育児・介護休業制度の周知普及に努め、性別に関わらず必要なときに、必要な人が取得できるよう、利用促進と定着化を図ります。	農水商工課	関係パンフレット等の配布棚を設置し、制度周知に努めた。	関係パンフレット等の配布棚を設置し、制度周知に努めた。	関係パンフレット等の配布棚を設置し、制度周知に努めた。	B	より効果的な啓発の手段について検討したい。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	ワーク・ライフ・バランスの推進	男女がともに健康に働き続けられるよう事業所や関係機関と連携し、福利厚生を利用した健康診査等で健康管理の充実に努めます。	農水商工課	中小企業の勤労者を支援するため、健康診断の女性や福利厚生事業を実施する勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付し、取組への支援を行った。	中小企業の勤労者を支援するため、健康診断の女性や福利厚生事業を実施する勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付し、取組への支援を行った。	中小企業の勤労者を支援するため、健康診断の女性や福利厚生事業を実施する勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付し、取組への支援を行った。	B	引き続き、勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付し、福利厚生の充実に寄与する。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	就労、能力開発及び起業のための支援	就業相談や就業支援に関する窓口を設置し、就労に向けた支援を行います。また、求人情報の提供を行います。	2 農水商工課	鳥羽市無料職業紹介所を毎週火・木曜日に開設し、就業相談や就労に向けた支援を実施した。また、市内6か所にハローワークの求人情報を配置し、情報提供に努めた。	鳥羽市無料職業紹介所を毎週火・木曜日に開設し、就業相談や就労に向けた支援を実施した。また、市内6か所にハローワークの求人情報を配置し、情報提供に努めた。	鳥羽市無料職業紹介所を毎週火・木曜日に開設し、就業相談や就労に向けた支援を実施した。また、市内6か所にハローワークの求人情報を配置し、情報提供に努めた。	B	無料職業紹介所の開設を週3日に拡大し、就労支援をより推進していく。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	就労、能力開発及び起業のための支援	働く意思を持つ人を支援するため、関係機関と連携して、資格取得、経営能力向上等、個人の職業スキルを向上させるための研修に関する情報提供を行います。	2 農水商工課	商工会議所への助成を通じて、各種検定の実施やセミナーの開催等、職業能力の向上につながる機会の提供に努めた。	商工会議所への助成を通じて、各種検定の実施やセミナーの開催等、職業能力の向上につながる機会の提供に努めた。	商工会議所への助成を通じて、各種検定の実施やセミナーの開催等、職業能力の向上につながる機会の提供に努めた。	B	引き続き、商工会議所への助成を通じて、個人の職業スキルの向上を支援していく。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	就労、能力開発及び起業のための支援	起業・創業を考えている人に対して、関係機関と連携し、相談窓口の設置やセミナー開催の支援を行うほか、必要な情報の提供を行います。	農水商工課	起業を促進するため、起業・創業を考えているかたを対象にセミナーを開催し、3名が受講。また、商工会議所と連携した相談対応のほか、創業に係る融資の保証料補助により創業を支援している。	起業を促進するため、起業・創業を考えているかたを対象にセミナーを開催し、2名が受講。また、商工会議所と連携した相談対応のほか、創業に係る融資の保証料補助により創業を支援している。	起業を促進するため、起業・創業を考えているかたを対象にセミナーを開催し、5名が受講。また、商工会議所と連携した相談対応のほか、創業に係る融資の保証料補助により創業を支援している。	B	引き続き、起業家育成セミナーの開催や保証料補助により起業・創業への支援を行う。
Ⅳ-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	各種ハラスメント防止対策の推進	各種ハラスメントが人権侵害であるという正しい知識・認識を深め、発生を防止するため、広報とば、市ホームページ及びポスター等を通して啓発を行います。	2 農水商工課	担当課前に各種パンフレットの配布棚を設置し啓発に努めた。	担当課前に各種パンフレットの配布棚を設置し啓発に努めた。	担当課前に各種パンフレットの配布棚を設置し啓発に努めた。	B	より効果的な啓発の手段について検討したい。

鳥羽市農業委員会（※） …… 17名(女性委員2名)

●ヒアリング内容

- ・みえの働き方改革推進企業登録企業…川木組、中村土木
- ・農業委員会は全て公募による。条例で定めがある。定員13名以上の応募がある場合、女性は加点が付く仕組みにしている。

・「農・漁業などの家族経営に従事する人々が、固定的な性別役割分担意識に過重労働状態となることがないように意識啓発に努める」について、個人事業主なので、あまり女性を雇うというケースが想定されないのでは？と感じている。また、自分事と感じていない可能性もある。機械化されて業務が楽になった場合、女性だけがやっているという状況があれば改善の余地はあると思う。（現状では、役割）

㊦男女共同参画を推進するためにできることとして、例えばDMを送るなどで啓発をすることは可能か。

→市ではメールリストはない。会議所は全て郵送。郵送物があるときに併せて送ることができる。観光協会はファクス、メール可。

・就労環境が良くなれば離職率を下げるという面があるため、育児・介護休暇取得など、啓発を進めたいと考えている。宿泊業に従事する方は、人手不足の影響もあり朝早く夜遅く、子育てのイメージが湧きにくい現状。（ホテルによって異なるが…）見直している事業所はある。とばびと活躍プロジェクトで、今後業務分解を行い、子育て世帯でも働けるような求人票を作りたいと考えている。

・プチ勤務…シーズンが決まっていた。通年で働けるよう見直したい。

目的：労働力補う、正規職員の待遇改善（人手不足を補う）

従業員からは歓迎されるが、経営者層は人件費がかかる話なので、考え方を変えていく必要がある。

ある宿泊施設は就労状況調査で状況が悪かった。（昔のやり方）労働力不足を補うために外国人労働者を雇い、補っている。ただし、託児所を設置するなどの工夫はしている。一方、状況が良かった施設では、欧米のような働き方で、土日のどちらかは休み、というスタイルをとっているため、子育てはしやすい状況になっている。

本調査では、職員は従業員同士の交流を望んでいた。普通のサラリーマンと休みが合わないため、出逢いもなく、離職率も高い。他の宿泊施設同士の交流があれば、スキルアップにもつながり、休みも合わせやすいため、離職を防ぐというメリットにつながる可能性がある。

㊦経営者側へセミナーや研修は行っているか？

直接経営者とは話す機会はなく、会議所や観光協会を通じて話をする。できれば宿泊業者で成功事例をつくり、真似せざるを得ない状況を作っていきたい。

宿泊業を良くすることで、土産、観光など全てのサイクルが良く回ると思う。DXを進めるなど、選んでもらえる観光地を目指す。

【建設課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	建設課	①委員11名（うち女性1名：9%）②委員9名（うち女性0名：0%）	①委員11名（うち女性1名：9%）②委員9名（うち女性0名：1%）	①委員11名（うち女性1名：9%）②委員9名（うち女性0名：2%）③委員9名（うち女性1名：11%）④委員9名（うち女性3名：33.3%）	D	次回の審議会委員選定の際、推薦依頼文書に、男女共同参画に基づき、女性委員の推薦について配慮していただく旨を記載するよう努める。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	建設課	①任期満了等により委員選定を行ったが、女性委員の推薦への配慮等を文書に通知しなかった。②公募を実施し、結果的に男性であったが、男女とも参加しやすい仕組みづくりに努めた。	①委員交代の機会があったが、団体からの推薦とし、公募はしなかった。また女性委員の推薦への配慮等を文書に通知しなかった。	①～③任期満了等により委員選定を行ったが、女性委員の推薦への配慮等を文書に通知しなかった。④公募を行い、女性委員の登用率が30%超となり、男女共に参加しやすい仕組みづくりをした。	D	次回の審議会委員選定の際、団体等に推薦する場合は、女性委員の推薦に配慮いただく旨を依頼文書に記載するとともに、委員公募についても検討していく。

都市計画審議会	・・・	11名(女性委員1名)
鳥羽市景観審議会	・・・	9名(女性委員0名)

●ヒアリング内容

- 委員は充て職が多く、もともと女性が少ないこともあるが、任期が変わるタイミングには女性委員の推薦について配慮いただくよう文章を挿入したい。
- 建設課は技術職が多いことも有り、男性が多い。また、現場においても女性の監督者は稀。

【定期船課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	定期船課	鳥羽市地域公共交通会議については、委員総数30名中女性委員は3名で、女性登用率は10%でした。公共交通の利用促進を考える懇談会については、委員総数13名中女性委員は4名、女性登用率は31%となり目標を達成することができました。	鳥羽市地域公共交通会議については、委員総数31名中女性委員は4名で、女性登用率は13%でした。公共交通の利用促進を考える懇談会については、委員総数12名中女性委員は4名、女性登用率は33%となり目標を達成することができました。	鳥羽市地域公共交通会議については、委員総数31名中女性委員は4名で、女性登用率は13%でした。公共交通の利用促進を考える懇談会については、委員総数12名中女性委員は4名、女性登用率は33%となり目標を達成することができました。	B	委員選任の際には、女性委員を推薦してもらえるような表現を加えるなど工夫を凝らし、女性委員の登用率維持に努める。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	定期船課	鳥羽市地域公共交通会議には、公募委員として女性委員（1名）があり、市民目線の積極的な意見を会議に反映することができました。	鳥羽市地域公共交通会議の女性公募委員（1名）による市民目線の積極的な意見を会議に反映することができました。また、公共交通の利用促進を考える懇談会では、委員以外の方（女性）を迎えて男女がともに意見を交換することができました。	鳥羽市地域公共交通会議では、男女が対等な意見や要望を発言し、会議に反映することができました。	B	定期航路に関する審議会や公共交通施策を検討する会議において、男女双方が参画できるように努める。

定期船航路事業運営審議会

…… 11名(女性委員0名)

●ヒアリング内容

- ・鳥羽市地域公共交通会議は副市長をトップとした会議で、バスと船の関係者が出席するが、公募もあるため女性委員もいる。また、県職員も女性。令和4年度からは企画が担当する。
- ⑤定期船やバスに優先座席、マタニティ席はあるか。
 - 設置はある。ただし、小型バスはバスの種類による。(新しいバスには設置済み)
- ・女性船員はいないが、門戸を開いていないわけではない。ただし、離島発の船があるため、離島に住んでいただかないといけないこともあり、なかなか難しい。

【会計課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	会計課	該当なし	該当なし	該当なし		該当なし
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	会計課	該当なし	該当なし	該当なし		該当なし

●ヒアリング内容

- ・女性委員登用…該当なし
- ・課内の男女比の偏りについて、施設の管理面では、観光課などに協力してもらっている。会計課ではないが、課内に同年代の方が多い場合、行事が重なってしまうなど、年休取得の際、時間調整が必要になることが懸念される。

【税務課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	税務課	鳥羽市固定資産評価審査委員会において委員3名の内1名女性を登用し目標比率である30%に到達しています。	鳥羽市固定資産評価審査委員会において委員3名の内1名女性を登用し目標比率である30%に到達しています。	鳥羽市固定資産評価審査委員会において委員3名の内1名女性を登用し目標比率である30%に到達しています。	A	継続して目標比率である30%に到達できるよう委員の委嘱を行います。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	税務課	該当しない。 ※鳥羽市固定資産評価審査委員については、専門的知識や中立性が必要であるため公募委員制は検討していない。	該当しない。 ※鳥羽市固定資産評価審査委員については、専門的知識や中立性が必要であるため公募委員制は検討していない。	該当しない。 ※鳥羽市固定資産評価審査委員については、専門的知識や中立性が必要であるため公募委員制は検討していない。		

鳥羽市固定資産評価審査委員会（※） …… 3名(女性委員1名)

●ヒアリング内容

- 鳥羽市固定資産評価審査委員会は税理士・司法書士・土地家屋に知識がある方でなければならぬため、公募は難しい。

【水道課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	水道課	「鳥羽市水道事業ビジョン検討委員会」を組織し、水道事業の将来計画を策定した。策定にあたっては厚生労働省通知で「…学識経験者、水道利用者である住民等…」の参画する検討会の設置が求められており、人選の結果、全ての委員が男性であった。	該当事案無し	該当事案無し	D	今後は女性委員の登用に努める。
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	水道課	「鳥羽市水道事業ビジョン検討委員会」は計画策定のための検討組織であり、充て職等の慣行によるメンバーではなく鳥羽市の各分野の水道利用者代表という視点で人選を行った。なお、メンバーの公募を行わなかったことから、今後は改めるようにしたい。	該当事案無し	該当事案無し	C	委員会に、各分野の水道利用者代表に加え、一般公募枠を作成することにより、男女ともに参画しやすい仕組みを実現する。

●ヒアリング内容

- ・水道事業ビジョン検討委員会は、水道使用者の各団体から選出。
- ㊦ 今後は依頼文に一文を挿入し、口頭で促していただくなど、協力を依頼。

【監査委員事務局】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
II-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	監査委員事務局	○監査委員（2名） 代表監査委員1名 男性 議選監査委員1名 男性	○監査委員（2名） 代表監査委員1名 男性 議選監査委員1名 男性	○監査委員（2名） 代表監査委員1名 男性 議選監査委員1名 男性	D	事務局で選出している監査委員は代表監査委員1名のため、積極的に取り組むことは難しい
II-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	監査委員事務局	○監査委員（2名） 代表監査委員1名 男性 議選監査委員1名 男性	○監査委員（2名） 代表監査委員1名 男性 議選監査委員1名 男性	○監査委員（2名） 代表監査委員1名 男性 議選監査委員1名 男性	D	事務局で選出している監査委員は代表監査委員1名のため、積極的に取り組むことは難しい

鳥羽市監査委員会（※） …… 2名(女性委員0名)

●ヒアリング内容

- ・代表監査委員1名については、人選に事務局も絡むが、専門的な知識が必要ということもあり、そもそも成り手がいない。その中で、女性に絞って選出するのは難しい。
- ・議選監査委員については、議会から選出されるため、選択の余地はない。

【消防本部】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課		2年度	3年度	4年度	総合評価	今後の課題・対策
						事業実績	事業実績	事業実績		
Ⅱ-⑤	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課	消防本部	なし	なし	なし		令和4年4月1日現在、全国の消防職員における女性消防職員の割合は、約2.2%であるが、国から女性消防職員の割合を令和8年当初までに5%にするという数値目標が設定されている為、鳥羽市消防本部においても女性消防職員採用に向けた、設備の充実や広報を実施していく必要がある。
Ⅱ-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課	消防本部	なし	なし	なし		令和4年4月1日現在、全国の消防職員における女性消防職員の割合は、約2.2%であるが、国から女性消防職員の割合を令和8年当初までに5%にするという数値目標が設定されている為、鳥羽市消防本部においても女性消防職員採用に向けた、設備の充実や広報を実施していく必要がある。
Ⅲ-④	あらゆる分野における男女共同参画の推進	男女共同参画の視点に立った防災活動の推進	消防団及び自主防災組織への女性の参画促進に努め、男女の隔りない組織づくりを推進します。	2	消防本部	女性消防団員の加入促進 (消防団員数448名のうち女性17名【4月2日現在】)	女性消防団員の加入促進 (消防団員数458名のうち女性16名【4月2日現在】)	女性消防団員の加入促進 (消防団員数452名のうち女性15名【4月2日現在】)	C	これまでの消防団は男性中心の組織であったが、地域によって男性が不在となる時間帯があり、女性の消防団への加入・育成が不可欠になってきている。また、災害に直接対応するだけでなく、広報・予防活動、災害弱者対策等の部門で女性だからこそその能力を発揮できるよう、今後も女性消防団員の加入促進に努めていく必要がある。

●ヒアリング内容

・女性職員5%、という目標が総務省消防庁から出ている。女性消防士が加わったため、国から講師を派遣してもらい、ハラスメントのことや、女性だからと言ってアナウンス業務をさせることがないようにするなど、配慮すべき点について学んだ。

今回の応募は、全員男性だった。

・消防団で女性が多いのは、神島、坂手、石鏡のみ。地域性があり、漁に出ている間、人手がないなどが影響しているのでは。消防団は月1回程度集まり、点検・訓練を行う。

鳥羽市には消防団は9つあり、各離島、長岡、鏡浦、加茂、鳥羽×2。高齢化が進み、性別に関わらず、成り手が少ない。全国的には、大学がある場所は学生にお願いしたり、会社がある場所は会社をお願いしたりしている。

→④活動時間の見直しなど、誰もが入りやすいよう配慮を。

④県内で女性職員の割合は。

熊野、菰野が0だが、あとは女性職員がいると聞いている。庁舎が新しくなったことで迎え入れられたが、南鳥羽出張所は新しいが女性のための施設は整えられていない。

【市民課】

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課	2年度	3年度	4年度	総合 評価	今後の課題・対策
					事業実績	事業実績	事業実績		
I-①	男女共同参画意識のさらなる向上	男女共同参画に関する広報及び意識啓発の推進	広報とばをはじめとする市の各種広報媒体を活用し、男女共同参画意識のさらなる普及に努めます。また、男女共同参画に関する情報提供を行います。	市民課	4月号、7月号、10月号、1月号にコラムを掲載したほか、男女共同参画週間や女性に対する暴力をなくす強調月間に図書館に関連図書の特設コーナーを設置し、情報提供を行った。	6月号、9月号、12月号、3月号にコラムを掲載したほか、男女共同参画週間や女性に対する暴力をなくす強調月間に図書館に関連図書の特設コーナーを設置し、フェイスブックで情報発信を行った。	6月号、9月号、12月号、3月号にコラムを掲載したほか、男女共同参画週間や女性に対する暴力をなくす強調月間に図書館に関連図書の特設コーナーを設置し、フェイスブックで情報発信を行った。	B	効果的な情報発信を行うため、SNSを用いた情報発信を取り入れたが、今後も他の広報媒体を積極的に活用したい。
I-①	男女共同参画意識のさらなる向上	男女共同参画に関する広報及び意識啓発の推進	市民を対象とした講演会及びセミナー等を開催し、市民の男女共同参画意識の高揚を図ります。	市民課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、予定していた三重県内男女共同参画連携映画祭は中止した。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、予定していた三重県内男女共同参画連携映画祭は中止した。	三重県内男女共同参画連携映画祭を3年ぶりに開催し、「女たちの都〜ワグゲンオッゲン〜」を上映した。（参加者124名）また、映画祭当日はパネル展示などにより男女共同参画意識の高揚を図った。	C	市が開催するイベントについては、男女共同参画連携映画祭開催のみとなっているが、フレンドみえと連携し、セミナー等の開催についても周知に努め、更なる意識啓発に努めたい。
I-①	男女共同参画意識のさらなる向上	男女共同参画に関する広報及び意識啓発の推進	男女共同参画に関する学習及び活動の参考となる「図書コーナー」を図書館に設置し、情報提供を行います。	2 市民課	6月の男女共同参画週間、11・12月の女性に対する暴力をなくす運動期間及び差別をなくす強調月間に併せ、図書館へ関連図書を集めた特設コーナーを設置した。	6月の男女共同参画週間、11・12月の女性に対する暴力をなくす運動期間及び差別をなくす強調月間に併せ、図書館へ関連図書を集めた特設コーナーを設置した。その際、市フェイスブックにて情報発信を行い、啓発に努めた。	6月の男女共同参画週間、11・12月の女性に対する暴力をなくす運動期間及び差別をなくす強調月間に併せ、図書館へ関連図書を集めた特設コーナーを設置した。その際、市フェイスブックにて情報発信を行い、啓発に努めた。	B	図書館へ特設コーナーを設置する際、男女共同参画に関するパネル展示等についても開催を検討し、啓発効果を高めていきたい。
I-①	男女共同参画意識のさらなる向上	男女共同参画に関する広報及び意識啓発の推進	男女共同参画に関する市民の意識をアンケート調査などにより定期的に把握し、施策への反映に努めます。	市民課	市内851事業所を対象に、男女共同参画についての意識や実態についてアンケート調査を行い、119事業所から回答いただいた。	令和2年度に実施した事業所アンケートについて、ホームページで結果を公表した。また、生理の貧困について実態を把握するため、主に市内小中学校の生徒を対象にアンケートを行い、208件の回答があり、結果については、市ホームページで公表した。	映画祭や人権講演会の際、来場者へアンケートを実施し、市民意識を把握した。	B	第4期男女共同参画基本計画策定時にアンケートを実施し、同計画へ反映する。
I-②	男女共同参画意識のさらなる向上	生涯を通じた男女共同参画に関する学習機会の充実	講演会等の開催により学習機会を提供する際には、開催日時への配慮や託児サービスを用意するなど、性別を問わず誰もが参加しやすい条件となるよう各課へ働きかけます。	市民課	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりイベントは中止となった。また、各課への働きかけについては、実施できていない。	新型コロナウイルス感染症拡大の影響によりイベントは中止となった。また、各課への働きかけについては、実施できていない。	人権講演会や男女共同参画連携映画祭の開催にあたり、誰もが参加しやすいよう休日開催とし、託児サービスを準備した。各課への働きかけは実施できていない。	C	当初予算編成の時期に併せ、イベント開催時に託児サービス提供について配慮をいただくよう庁内へ周知したい。
I-④	男女共同参画意識のさらなる向上	国際的な視点に立った男女共同参画の推進	国際的な視点に立った考え方や行動ができるよう、関係機関と連携を図り、日本と外国の歴史・文化、生活習慣及び言語など国際理解を深めるための学習機会の充実を図ります。	2 市民課	小学生を対象としたコクサイキッズクラブは、10月～3月に開校し外国人講師から英語やダンス等を学び交流を深めることができた。また、にほんご工房は、6月から活動を再開し、外国人の方に日本語を学んでいただいた。	小学生を対象としたコクサイキッズクラブは、10月～3月に開校し外国人講師から英語やダンス等を学び交流を深めることができた。また、にほんご工房は、4月から活動を再開し、外国人の方に日本語を学んでいただいた。	小学生を対象としたコクサイキッズクラブは、10月～3月に開校し外国人講師から英語やダンス等を学び交流を深めることができた。また、にほんご工房は、5月から活動を再開し、外国人の方に日本語を学んでいただいた。	B	にほんご工房については、受講を希望する問い合わせが増えており、講師が不足しているため、定期的に広報を行い、ボランティアを募りたい。
I-④	男女共同参画意識のさらなる向上	国際的な視点に立った男女共同参画の推進	姉妹都市（サンタバーバラ市）との交流を大切にするとともに、市内に在住する外国人との交流の場の充実や、市民のボランティア活動への参加促進と支援を行います。	2 市民課	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、姉妹都市サンタバーバラ市の中学生派遣招致事業や、サンタバーバラ市親善使節節招致事業を中止したことに伴い、原爆犠牲者の慰霊や世界平和を祈願するイベントをオンラインで同時開催したほか、クリスマスマミーティングを行うなどして交流を深めました。市内在住外国人の交流の場の充実及びボランティア参加促進については、実施できていない。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、姉妹都市サンタバーバラ市の中学生派遣招致事業やサンタバーバラ市親善使節節招致事業は、中止したことに伴い、本市とサンタバーバラ市双方の学校で平和を祈願した折り鶴を制作し、郵送交換を行った交流を深めました。市内在住外国人の交流の場の充実及びボランティア参加促進については、実施できていない。	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、姉妹都市サンタバーバラ市の中学生派遣招致事業は中止しましたが、3月に市国際交流協会会長がサンタバーバラ市を訪れ、桜の植樹イベントへ参加予定。市内在住外国人の交流の場の充実及びボランティア参加促進については、実施できていない。	C	市内に住む外国人との交流の場の充実やボランティア活動への参加促進について、課としてどのような施策を行っていくべきか検討する必要がある。
I-④	男女共同参画意識のさらなる向上	国際的な視点に立った男女共同参画の推進	世界の女性を取り巻く現状や課題など、男女共同参画に関する国際的な情報の収集と提供に努めます。	市民課	国や県の広報やホームページなどで情報収集を行ったが、情報の提供は実施できていない。	生理の貧困アンケートを実施する際、広報のコラムで生理に関するインド社会の現状に触れた。	国や県の広報やホームページなどで情報収集を行い、広報のコラムにてニューヨークのオールジェンダートイレについて紹介した。	C	収集した情報をわかりやすく発信するよう努める。

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課	2年度	3年度	4年度	総合評価	今後の課題・対策
					事業実績	事業実績	事業実績		
Ⅱ-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	市の審議会及び委員会等における女性の参画状況を把握するとともに、女性委員の登用率が30%以上となることを目標とします。	全課 市民課	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険運営協議会 12名のうち女性委員3名(25%) 神島開発総合センター運営委員会 6名のうち2名(33.3%) 男女共同参画審議会 14名のうち10名(71.4%) 交通安全対策協議会 14名のうち2名(14.3%) 協働推進委員会 7名のうち3名(42.9%) 	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険運営協議会 12名のうち女性委員3名(25%) 神島開発総合センター運営委員会 6名のうち1名(16.7%) 男女共同参画審議会 14名のうち10名(71.4%) 交通安全対策協議会 13名のうち1名(7.7%) 	<ul style="list-style-type: none"> 国民健康保険運営協議会 12名のうち女性委員3名(25%) ※R4.5.1からは女性委員4名(30%) 神島開発総合センター運営委員会 6名のうち1名(16.7%) 男女共同参画審議会 13名のうち9名(69.2%) 交通安全対策協議会 13名のうち1名(7.7%) 	B	課全体で目標比率の30%は達成しているが、会によって男女比に偏りがある。また、公募制の導入などを各課へ促し、市全体での達成を目指します。
Ⅱ-⑥	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	市の審議会及び委員会等への女性の参画促進	委員構成や各団体からの充て職等の慣行の見直しに努めるとともに、公募委員制の拡大・周知を図るなど、男女双方の視点や意見を意思決定の場へ反映するため、男女がともに参画しやすい仕組みづくりに努めます。	全課 市民課	課長会議にて女性の登用促進について依頼し、グループウェアを通じて全庁へ周知した。	課長会議にて女性の登用促進について依頼し、グループウェアを通じて全庁へ周知した。	課長会議にて女性の登用促進について依頼し、グループウェアを通じて全庁へ周知した。	B	今後も庁内への定期的な周知に努めるほか、他のアプローチについても検討する。
Ⅱ-⑦	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	事業所及び各種団体等の方針決定の場における男女共同参画の推進	市内事業所の方針決定の場における女性の管理職及び役員への登用促進について、実態の把握に努めるとともに、関係機関と連携し啓発を行います。	2 市民課	市内851事業所を対象に、男女共同参画についての意識や実態についてアンケート調査を行い、119事業所から回答いただいた。	令和2年度に実施したアンケート調査を取りまとめ、市ホームページで公表した。	-	C	定期的な男女共同参画意識推進のための啓発を行うため、DMの送信など広報手段について検討する。
Ⅱ-⑦	政策・方針決定過程における男女共同参画の推進	事業所及び各種団体等の方針決定の場における男女共同参画の推進	町内会をはじめ地域で活動する各種団体等の方針決定の場や様々な活動の場において、男女がともに参画できるよう啓発を行います。	市民課	46自治会へチラシを配布し、町内会活動への女性の参画を促した。	46自治会へチラシを配布し、町内会活動への女性の参画を促した。	46自治会へチラシを配布し、町内会活動への女性の参画を促した。	B	今後も町内会への定期的な周知に努め、チラシ以外のアプローチについても検討する。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	ワーク・ライフ・バランスの推進	仕事と家庭・地域生活等の両立の必要性について、市民や事業者への啓発に努めます。	2 市民課	広報へコラムを掲載することで、男女共同参画意識の高揚を図っているが、ワーク・ライフ・バランスの推進に限定した広報は実施できていない。	広報へコラムを掲載することで、男女共同参画意識の高揚を図っているが、ワーク・ライフ・バランスの推進に限定した広報は実施できていない。	広報へコラムを掲載することで、男女共同参画意識の高揚を図っているが、ワーク・ライフ・バランスの推進に限定した広報は実施できていない。	C	定期的なホームページの情報を更新し、新たな情報の発信に努めるほか、パネル展示を実施するなど、啓発に努める。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	家庭及び地域における男女共同参画の促進	町内会など地域活動へ男女がともに参画できるよう意識啓発に努めるとともに、性別に捉われず責任ある立場を担う意識づくりを推進します。	市民課	46自治会へチラシを配布し、町内会活動への女性の参画を促した。	46自治会へチラシを配布し、町内会活動への女性の参画を促した。	46自治会へチラシを配布し、町内会活動への女性の参画を促した。	B	今後も町内会への定期的な周知に努め、チラシ以外のアプローチについても検討する。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	家庭及び地域における男女共同参画の促進	地域活動において、固定的な性別役割分担意識に基づく慣習、取り決めなど男女共同参画を阻害する要因を見直すよう働きかけます。	市民課	46自治会へチラシを配布し、町内会活動への女性の参画を促した。	46自治会へチラシを配布し、町内会活動への女性の参画を促した。	46自治会へチラシを配布し、町内会活動への女性の参画を促した。	B	今後も町内会への定期的な周知に努め、チラシ以外のアプローチについても検討する。
Ⅲ-⑩	あらゆる分野における男女共同参画の推進	家庭及び地域における男女共同参画の促進	女性団体・グループの活動を支援するため、市内外の団体との交流や連携を深めるための情報提供とネットワークづくりに努め、男女共同参画の推進を図ります。	市民課	CITYネット男女共同参画inみえに出席し、県内各市の取り組み状況等の収集に努めたほか、市民活動団体TOC5の定例会に参加し、男女共同参画に関する情報提供・共有に努めた。	CITYネット男女共同参画inみえに出席し、県内各市の取り組み状況等の収集に努めたほか、市民活動団体TOC5の定例会に参加し、男女共同参画に関する情報提供・共有に努めた。	CITYネット男女共同参画inみえに出席し、県内各市の取り組み状況等の収集に努めたほか、市民活動団体TOC5の定例会に参加し、男女共同参画に関する情報提供・共有に努めた。	B	今後も関係団体と連携し、情報収集に努めます。

番号	基本目標	施策の方向	施策の内容	担当課	2年度 事業実績	3年度 事業実績	4年度 事業実績	総合 評価	今後の課題・対策
IV-⑩	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性別に左右されない人権尊重の意識づくり	社会に根強く残っている固定的な性別役割分担意識を解消し、男女が対等な立場で協力し、責任を持ち、お互いを良きパートナーとして認め合い、自分らしく行動できる環境づくりに努めます。	2 市民課	広報へコラムを掲載することで、男女共同参画意識の高揚を図っている。このほか、町内会へチラシを配布し啓発している。	広報へコラムを掲載することで、男女共同参画意識の高揚を図っている。このほか、町内会へチラシを配布し啓発している。	広報へコラムを掲載することで、男女共同参画意識の高揚を図っている。このほか、町内会へチラシを配布し啓発している。	B	広報やチラシによる情報発信を継続し、定期的にパネル展示を実施するなど、啓発に努める。
IV-⑪	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性別に左右されない人権尊重の意識づくり	性的マイノリティに関する理解を深めるため、関係機関と連携し、啓発、学習機会の提供及び相談窓口の周知に努めます。	2 市民課	各種啓発週間に図書館での関連図書特設コーナーを設置し啓発に努めたほか、フレンドみえ等が作成するチラシを窓口へ配架して窓口の周知を行った。	各種啓発週間に図書館での関連図書特設コーナーを設置し啓発に努めたほか、フレンドみえ等が作成するチラシを窓口へ配架して窓口の周知を行った。	各種啓発週間に図書館での関連図書特設コーナーを設置し啓発に努めたほか、フレンドみえ等が作成するチラシを窓口へ配架して窓口の周知を行った。	B	図書館での特設コーナー設置などこれまでの取組を継続し、他のアプローチについても検討する。
IV-⑫	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	DV防止の啓発及び被害者支援体制の充実	配偶者やパートナーからの暴力を許さない社会づくりのため、広報とば、市ホームページ及びパンフレット等を通して啓発を行います。	2 市民課	各種啓発週間に図書館での関連図書特設コーナーを設置し啓発に努めたほか、チラシを窓口へ配架して窓口の周知を行った。	各種啓発週間に図書館での関連図書特設コーナーを設置し啓発に努めたほか、チラシを窓口へ配架して窓口の周知を行った。	各種啓発週間に図書館での関連図書特設コーナーを設置し啓発に努めたほか、チラシを窓口へ配架して窓口の周知を行った。	B	図書館での特設コーナー設置などこれまでの取組を継続し、他のアプローチについても検討する。また、バーチャルライトアップの実施についても検討する。
IV-⑬	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	DV防止の啓発及び被害者支援体制の充実	DV 被害者から住民基本台帳事務などにおける支援措置の申し出があった場合は、市の関係部署で情報共有し、被害者の安全確保を徹底します。	市民課（戸籍係）	支援措置申請者を住民基本台帳システム上で管理し、関係部署との連携及び適切な情報管理を行った。	支援措置申請者を住民基本台帳システム上で管理し、関係部署との連携及び適切な情報管理を行った。	支援措置申請者を住民基本台帳システム上で管理し、関係部署との連携及び適切な情報管理を行った。	B	今後も引き続き、関係部署との連携強化及び適切な支援に取り組み。
IV-⑭	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	各種ハラスメント防止対策の推進	各種ハラスメントが人権侵害であるという正しい知識・認識を深め、発生を防止するため、広報とば、市ホームページ及びポスター等を通して啓発を行います。	2 市民課	関連するポスターやチラシを窓口に掲示・配架し、啓発を行った。	関連するポスターやチラシを窓口に掲示・配架し、啓発を行った。	関連するポスターやチラシを窓口に掲示・配架し、啓発を行った。	C	広報やホームページでの情報発信について、積極的に実施する。
IV-⑮	人権の尊重と生涯を通じた健康支援	性に関する暴力等防止対策の推進	性犯罪、ストーカーなどの性に関する暴力を防止するため、関係機関と連携して意識啓発や相談窓口の周知に努めます。	4 市民課	女性に対する暴力をなくす運動期間に併せ、図書館で関連図書を集めた特設コーナーを設置した。	女性に対する暴力をなくす運動期間に併せ、図書館で関連図書を集めた特設コーナーを設置したほか、相談室へ県作成の啓発パネルを掲示し啓発に努めた。	女性に対する暴力をなくす運動期間に併せ、図書館で関連図書を集めた特設コーナーを設置したほか、県作成の啓発パネルを掲示した。また、映画祭でも啓発パネルを設置し、啓発に努めた。	B	広報やホームページでの情報発信について、積極的に実施する。

国民健康保険運営協議会	・・・12名(女性委員3名)
神島開発総合センター運営委員会	・・・6名(女性委員1名)
交通安全対策協議会	・・・13名(女性委員1名)
男女共同参画審議会	・・・13名(女性委員9名)

審議会からの意見

- 人口減少や少子高齢化が進む中、新たな委員の担い手を探すこと自体難しい状況ではありますが、各団体へ推薦依頼を行う際には、「女性の登用について配慮をお願いします」という一文を挿入するほか、公募の導入など、幅広い世代の方が参画しやすい仕組みづくりを検討していただきたい。
- イベントの周知について、チラシを配架するだけでなく、商工会議所や教育委員会及び各学校などの関係団体と連携し、会議の場で一言添えて配布したり、とばっこメールや子育てラインを活用するなど、様々な方法での情報発信をお願いしたい。